

## 三重から日本を考える

展示エリアの〈基本展示室〉は、360°の景観パノラマに包まれた展示空間です。三重の多様で豊かな自然と、歴史・文化がもつ多彩な魅力や特色を一体的にご紹介します。コーナーは大きく「**三重の多様で豊かな自然**」「**三重をめぐる人・モノ・文化の交流史**」「**自然とともに生きる**」の3つです。MieMuのテーマは、「三重が持つ多様性の力」。三重は、まるで日本の縮図のように、南北の生物相と、東西の文化がからみ合って形づくられています。三重の魅力が詰まった基本展示室で、みなさんそれぞれの新しい発見を探してみてください。

### 基本展示室概要

- 三重の多様で豊かな自然
- 三重をめぐる人・モノ・文化の交流史
- 自然とともに生きる



※展示室の観覧は有料となります

## 利用案内

- 開館時間  
交流創造エリア 午前9時～午後7時  
展示エリア 平日：午前9時～午後5時  
土・日・祝：午前9時～午後7時（最終入場は、閉場30分前まで）  
ミュージアムショップ 展示エリアと同じ
- 休館日  
月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12/29～1/3）、その他別途定める日
- 観覧料  
基本展示室 一般510円(400円) 学生300円(240円) 高校生以下無料  
※( )内は団体料金  
企画展示 展覧会ごとに別途料金を定めます。詳しくは各展覧会のお知らせをご覧ください。  
年間パスポート 一般1,640円 学生1,020円  
\*障がいをお持ちの方のご見学についても、お気軽に館内スタッフへご相談ください。  
事前にお電話での相談も承ります。  
\*2F交流展示室は企画展により有料の場合があります。

## 交通案内

- 津駅まで  
[鉄道] 津駅(近鉄名古屋線、JR紀勢本線、伊勢鉄道) 西口下車 名古屋からJR・近鉄で約1時間、大阪から近鉄で約1時間30分
- 津駅から  
[バス] 津駅西口から三重交通バス 総合文化センター行き(「総合文化センター」下車すぐ)、夢が丘団地行き(「総合文化センター前」下車すぐ) 約5分  
[徒歩] 約25分
- お車で  
[自動車/観光バス] 伊勢自動車道「津IC」から約10分/伊勢自動車道「芸濃IC」から約15分



**MieMu** みえむ 三重県総合博物館  
MieMu: Mie Prefectural Museum, Japan

三重県津市一身田上津部田3060 〒514-0061  
3060 Isshinden-kouzubeta Tsu, Mie 514-0061, Japan  
tel 059-228-2283 fax 059-229-8310 mail MieMu@pref.mie.jp  
web <http://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/>  
twitter @mie\_pref\_museum  
facebook <https://www.facebook.com/mie.pref.museum>

# MieMu

みえむ

三重県総合博物館  
MieMu: Mie Prefectural Museum, Japan

*Stegodon miensis*

# ようこそMieMuへ

MieMuは、三重の自然と歴史・文化に関する約42万点の資料を収蔵している総合博物館です。みなさん自身の活動の場としてお使いいただける**交流創造エリア**と、三重の多彩な魅力を紹介する**展示エリア**、季節の移ろいを感じられる**ミュージアムフィールド**という3つのエリアがあり、いつ訪れても知的好奇心を刺激されるきっかけをご用意しています。MieMuでは、みなさんひとりひとりが主人公です。三重を探究することを通じて、三重が持つ多様性の力を感じ、より良い明日を生み出す力を、いっしょに育てていきましょう。

## 三重の特性

三重が持つ多様性の力



## 新しい交流が生まれる



3F



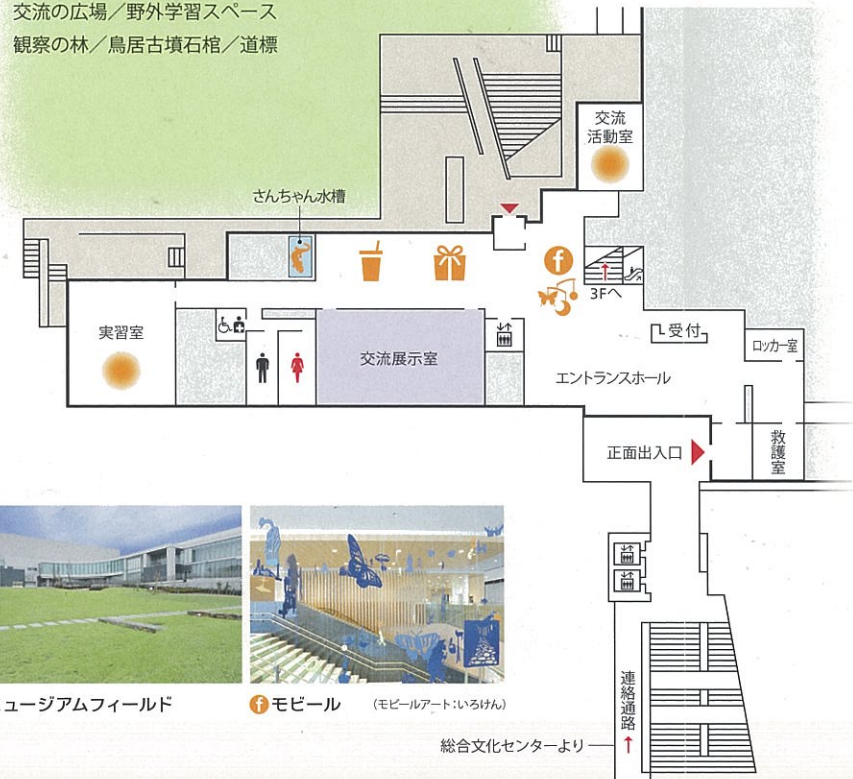
企画展示室

- トイレ
- こども用トイレ
- 身障者用トイレ
- おむつ交換台
- 授乳室
- 多目的トイレ (オストメイト対応トイレ)
- エレベーター
- エスカレーター

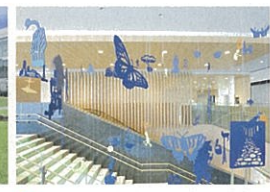
## ミュージアムフィールド

交流の広場 / 野外学習スペース  
 観察の林 / 鳥居古墳石棺 / 道標

## 2F



ミュージアムフィールド



f モビール (モビールアート:いるけん)

## 交流創造エリア

### 3F

- b 学習交流スペース** 三重のことがもっとよくわかる「三重を知る1,000冊」を楽しめるほか、ワークショップに参加したり、レファレンスカウンターで学芸員に質問したりすることができます。
- c こども体験展示室** 三重の身近な不思議を発見するきっかけを育てる体験型の展示室です。トンネルにもぐってみたり、坂道をのぼってみたりして探検しよう！
- d 三重の実物図鑑** 三重を代表する標本や古文書などの資料を、自然分野と人文分野、それぞれの特徴を際立たせて展示します。定期的に展示替えを行い、いつ訪れてもまた新しい発見が待っています。
- e 資料閲覧室** 収蔵資料および三重県の歴史資料として重要な公文書をご覧いただける部屋です。閲覧希望の方は、スタッフまでお声がけください。
- レクチャールーム

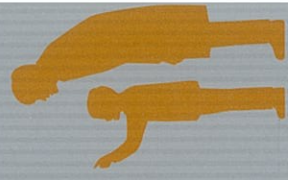
### 2F

- ミュージアムショップ
- 飲食・休憩スペース
- さんちゃん水槽 (オオサンショウウオ観察水槽)
- 実習室
- 交流活動室



**e ミエゾウ全身復元骨格**  
 430万~300万年前に日本に生息、1918(大正7)年、その化石が三重で初めて発見されました。国内で発見された陸上の哺乳類では最大です。MieMuでは、日本初となるミエゾウの全身復元骨格を、間近でご覧いただけます。  
*Stegodon miensis*

総合文化センターより



# MieMu

むえむ

三重県総合博物館  
MieMu: Mie Prefectural Museum, Japan

Stegodon miensis

## 2015 Annual schedule



親鸞聖人坐像 専修寺蔵

### 開館記念企画展

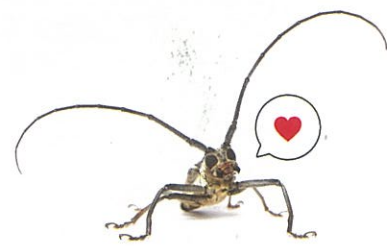
#### 親鸞 高田本山専修寺の至宝

3月21日(土・祝)～5月10日(日)

津市の真宗高田派本山専修寺では17年に一度、栃木県から一光三尊仏とよばれる仏像を招いて「御開扉」が行われます。この仏像は、真宗の開祖親鸞が関東の門弟達に伝えたとされます。3年にわたるこの行事にあわせ、親鸞と門弟達にかかわる専修寺の国宝・重要文化財、高田派の寺々に伝わる品々を一挙公開し、親鸞の思想を今に伝える枢要の寺としての専修寺を紹介します。

**【料金】**※( )内は団体料金  
一般:800円(640円) 学生:480円(380円)  
基本展示とのセット観覧券  
一般セット券:1,040円(830円)  
学生セット券:620円(490円)  
高校生以下無料

開館記念企画展 第6弾



シロスジカミキリ

### 第7回企画展

#### あんな虫、こんな虫、そんな虫 ～身近な小さな生きものたち～

7月11日(土)～8月30日(日)

現在知られている生物の中で、最も種の多様性が高い昆虫類。色、形、大きさや生態など、昆虫の多様な世界を紹介するとともに、近年博物館に寄贈された膨大な標本数のコレクションや、県内の昆虫に関する活動団体についても紹介します。

**【料金】**  
一般:800円(640円) 学生:480円(380円)  
基本展示とのセット観覧券  
一般セット券:1,040円(830円)  
学生セット券:620円(490円)  
高校生以下無料



HONDA F-1 RA272 提供: 本田技研工業株式会社

### 第8回企画展

#### SUZUKA 夢と挑戦のステージ ～ホンダのF1と鈴鹿サーキット～

9月19日(土)～11月15日(日)

日本初の本格的なレーシングコースであり、現在、日本で唯一のF1グランプリの舞台である鈴鹿サーキットと、1964年以降、世界最高峰のレースに挑み続けてきたホンダのF1への挑戦の歴史を中心に紹介します。

※展示車両は変更になる場合があります

**【料金】**  
一般:1,000円(800円) 学生:600円(480円)  
基本展示とのセット観覧券  
一般セット券:1,200円(960円)  
学生セット券:720円(570円)  
高校生以下無料

### 第9回企画展

#### くらしの道具 ～いま・むかし～

12月12日(土)～平成28年1月24日(日)

くらしのなかで使われてきた道具には、現在も受け継がれているものがある一方、いまは使われない懐かしい道具もあります。長く丁寧に扱われてきた道具からは、ものを大切にする心や、ものに込められた知恵や工夫を見とることができます。社会科で「昔の道具」を学習する小学生も、くらしの道具への理解を深められる展覧会です。

**【料金】**  
一般:500円(400円) 学生:300円(240円)  
基本展示とのセット観覧券  
一般セット券:800円(640円)  
学生セット券:480円(380円)  
高校生以下無料



台所の道具

# 明治の日本と三重～近代日本の幕開けと鹿鳴館時代～(仮題)

2月6日(土)～3月21日(月・振休)



三重県行政文書のうち、町村分合関係資料

国立公文書館との共催により、日本の歴史上画期となった出来事についての歴史的公文書や、明治初期から大正・昭和期にかけて県庁で作成された公文書や絵図・地図類、当時をしのぶ道具などにより、近代日本の幕開けと鹿鳴館時代の三重を紹介します。

**【料金】**  
 一般:600円(480円) 学生:360円(280円)  
 基本展示とのセット観覧券  
 一般セット券:880円(700円)  
 学生セット券:520円(410円)  
 高校生以下無料

## ◆交流展示・トピック展示 ※観覧無料

<p>交流展示  <b>荘厳と静寂の回廊</b>                      3月28日(土)～5月10日(日)</p>	<p>企画展「親鸞 高田本山専修寺の至宝」にあわせて、高田本山の色とりどりの四季を収めた写真の展示、大型モニターによる画像展示、巨大な高田本山の立華(生け花の一種)の実物展示を行います。</p>	
<p>ミュージアム・パートナーとの交流展示  <b>写真展・三重を彩る花々</b>                      ～藤原・御在所・朝熊の花～                      5月16日(土)～5月31日(日)</p>	<p>三重は南北に長く、多様な植物をみることができます。中でも石灰岩の藤原岳、花崗岩の御在所山、蛇紋岩の朝熊ヶ岳は、特徴的な植物をみることができる山として、古くから知られてきました。今回の写真展では多様な植物の生育地での姿を紹介します。</p>	
<p>企業との交流展示  <b>関口照生写真展「地球の笑顔」</b>                      5月23日(土)～6月14日(日)</p>	<p>氷原や山岳地帯などプリミティブな環境の中で暮らす人々は、自然と共存しながら、独自の文化を持ち、生き生きと日々の生活を営んでいます。写真家・関口照生氏による、「生きる」を見直すきっかけとなる写真展を株式会社メディカルー光との共催により実施します。</p>	
<p>トピック展示  <b>戦後70周年記念 平和展(仮題)</b>                      6月6日(土)～6月28日(日)</p>	<p>第2次世界大戦の終戦から70周年を迎え、戦争の悲惨さ、平和の尊さ等について、三重県総合博物館収蔵資料をはじめ、県内各所に残る戦争関連資料などにより、紹介します。</p>	
<p>団体との交流展示  <b>“生きる”の入り口～歯の博物館</b>                      11月3日(火・祝)～11月15日(日)</p>	<p>三重県歯科保健大会20周年を記念して、三重県歯科医師会と連携して歯の進化や歴史・風俗、歯科医学、食育まで、歯にまつわるさまざまなことがらを幅広く紹介します。</p>	
<p>団体との交流展示  <b>三重のまちかど博物館(仮題)</b>                      12月上旬～(2週間程度)</p>	<p>三重県内には500館を超えるまちかど博物館があり、全国的にみても県内全域で組織的に活動していることが三重県での大きな特徴です。まちかど博物館では、特色ある様々な資料や手仕事の技との出会いを通じ、地域の魅力を再発見できます。その魅力を紹介します。</p>	
<p>団体との交流展示  <b>すばらしい三重の文化財</b>                      平成28年1月9日(土)～1月24日(日)</p>	<p>三重県内には博物館や美術館等に所蔵されている文化財以外にも、優れた文化財がたくさんあります。三重県指定文化財等所有者連絡協議会と連携し、普段目にする機会の少ない三重県の貴重な文化財を展示します。</p>	
<p>団体との交流展示  <b>よみがえる昭和の津のまち</b>                      1月13日(水)～2月7日(日)</p>	<p>空襲で失われた昭和10年代の津のまちを、当時住んでいた人々の記憶や資料から復元し、記録する取り組みを津文化協会が進めています。その活動から、城下町の風景が残っていた昭和の津のまちを絵画や映像・市街復元図などで紹介します。</p>	
<p>団体との交流展示  <b>伊勢型紙展(仮題)</b>                      3月10日(木)～3月21日(月・振休)</p>	<p>鈴鹿市を代表する伝統工芸の伊勢型紙、その彫刻技術は国の重要無形文化財に指定されています。伊勢型紙の彫刻技術の錬磨と伝承に励んでいる伊勢型紙技術保存会の日頃の成果や人間国宝の作品などを紹介します。</p>	

### 利用案内 ●開館時間

**交流創造エリア** 午前9時～午後7時(無料)  
**展示エリア** 平日:午前9時～午後5時  
 土・日・祝日:午前9時～午後7時(最終入場は、閉場30分前まで)  
**ミュージアムショップ** 展示エリアに同じ

●休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12/29～1/3)、その他別途定める日

### ●観覧料

**基本展示** 一般510円(400円)、学生300円(240円)、高校生以下無料 ※( )内は団体料金  
**企画展示** 展覧会ごとに別途料金を定めます。詳しくは各展覧会のお知らせをご覧ください。  
**年間パスポート** 一般1,640円 学生1,020円

\*学校の教育活動として県内の小・中・高・特別支援学校等の団体が観覧する場合、障がい者手帳をお持ちの方および付き添いの方1名の観覧は無料となります。

### 交通案内 ●津駅まで

[鉄道] 名古屋からJR・近鉄で約1時間、大阪から近鉄で約1時間30分。津駅(近鉄名古屋線、JR紀勢本線、伊勢鉄道) 西口下車  
 ●津駅(西口)から  
 [バス] 三重交通バス 総合文化センター行き(「総合文化センター」下車すぐ) 約5分  
 夢が丘団地行き(「総合文化センター前」下車すぐ) 約5分 [徒歩] 約25分  
 ●お車で  
 [自動車/観光バス] 伊勢自動車道「津IC」から約10分/伊勢自動車道「芸濃IC」から約15分  
 駐車場約1500台 \*総合文化センターと共用。思いやり駐車場あり。



**MieMu** みえむ **三重県総合博物館**  
 MieMu: Mie Prefectural Museum, Japan

三重県津市一身田上津部田3060 〒514-0061  
 3060 Isshinden-kouzubeta Tsu, Mie 514-0061, Japan  
 tel 059-228-2283 fax 059-229-8310 mail MieMu@pref.mie.jp  
 HP <http://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/>  
 twitter @mie\_pref\_museum  
 facebook <https://www.facebook.com/mie.pref.museum>

	企画展示室 (3F)	交流展示室 (2F)	講座	フィールドワーク
2015 4	<p>開館記念企画展 第6弾 <b>親鸞</b> 高田本山専修寺の至宝 3/21(土・祝)～5/10(日)</p>  <p>親鸞聖人坐像 専修寺蔵</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4/5(日) ギャラリートーク</li> <li>12(日) 連続講座①</li> <li>18(土) ギャラリートーク</li> <li>19(日) 連続講座②</li> <li>29(水・祝) 仏像の話「一光三尊仏について」</li> <li>5/3(日・祝) 連続講座③</li> <li>4(月・祝) ギャラリートーク</li> </ul>	<p>交流展示 <b>荘厳と静寂の回廊</b> 3/28(土)～5/10(日)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>11(土) 基本展示スポットガイド</li> <li>25(土) わくわくワークショップ</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>4(土) 館長と歩こう! 観察の林</li> </ul>
5	<p>交流展示 <b>関口照生写真展「地球の笑顔」</b> 5/23(土)～6/14(日)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>5/23(土) 写真家 関口照生氏講演会</li> </ul>	<p>交流展示 <b>写真展・三重を彩る花々</b> ～藤原・御在所・朝熊の花～ 5/16(土)～31(日)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>9(土) さんちゃんのお食事会</li> <li>16(土) 学芸員フリートーク</li> <li>23(土) わくわくワークショップ</li> <li>24(日) MieMuセミナー</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>2(土) 館長と歩こう! 観察の林</li> </ul>
6	<p>第7回企画展 <b>あんな虫、こんな虫、そんな虫</b> ～身近な小さな生きものたち～ 7/11(土)～8/30(日)</p>  <p>©TERUO SEKIGUCHI</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>7/12(日) 昆虫写真家今森光彦氏による特別講演会(仮題)</li> <li>18(土) 学芸員フリートーク「虫をじっくりみてみよう」</li> <li>25(土) ギャラリートーク</li> <li>8/2(日) わくわくワークショップ</li> <li>8(土) パラタクソノミスト(準昆虫分類学者)養成講座</li> <li>9(日)</li> <li>14(金) ギャラリートーク</li> <li>16(日) 親子で昆虫標本づくりにチャレンジ</li> <li>22(土)</li> <li>23(日) 標本の名前を調べてみよう(平成27年度同定会)</li> </ul>	<p>トピック展示 <b>戦後70周年記念平和展(仮題)</b> 6/6(土)～28(日)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>6/14(日)・21(日) ワークショップ</li> </ul>  <p>社会科かるた</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>13(土) 基本展示スポットガイド</li> <li>20(土) 学芸員フリートーク</li> <li>21(日) 化石レプリカをつくろう</li> <li>〃 三重県の石を知ろう</li> <li>27(土) 古文書調査法研修講座1日目</li> <li>〃 わくわくワークショップ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>6(土) 館長と歩こう! 観察の林</li> </ul>
7			<ul style="list-style-type: none"> <li>11(土) さんちゃんのお食事会</li> <li>18(土) 学芸員フリートーク</li> <li>25(土) わくわくワークショップ</li> <li>26(日) MieMuセミナー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>4(土) 館長と歩こう! 観察の林</li> </ul>
8		 <p>三重県総合博物館収蔵の昆虫標本</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2(日) わくわくワークショップ</li> <li>8(土) 基本展示スポットガイド</li> <li>22(土) 古文書調査法研修講座2日目</li> <li>23(日) 標本の名前を調べてみよう(平成27年度同定会)</li> <li>29(土) こども会議</li> </ul> 	
9	<p>第8回企画展 <b>SUZUKA</b> 夢と挑戦のステージ ～ホンダのF1と鈴鹿サーキット～ 9/19(土)～11/15(日)</p>  <p>McLAREN MP4/5B HONDA 提供: 本田技研工業株式会社 ※展示車両は変更になる場合があります</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>12(土) さんちゃんのお食事会</li> <li>19(土) 学芸員フリートーク</li> <li>20(日) MieMuセミナー</li> <li>26(土) わくわくワークショップ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>5(土) 館長と歩こう! 観察の林</li> <li>6(日) さがしてみよう! 磯の生物</li> </ul>
10		<p>交流展示 <b>アロサウルス</b> “生きる”の入り口～ 歯の博物館 11/3(火・祝)～15(日)</p>  <p>アロサウルス</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>10(土) 基本展示スポットガイド</li> <li>17(土) 古文書調査法研修講座3日目</li> <li>〃 わくわくワークショップ</li> <li>31(土) ワークショップ「勾玉づくり」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3(土) 館長と歩こう! 観察の林</li> </ul>
11			<p>岐阜県博物館交流Week</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1(日) 講演会「円空仏における材の使用法」</li> <li>7(土) おとなのためのコケ講座</li> <li>14(土) さんちゃんのお食事会</li> <li>〃 ワークショップ「三葉虫ノジュール割り」</li> <li>15(日) 講演会「脳形態から迫る古生物の姿」</li> <li>22(日) 自然史学会連合講演会</li> <li>28(土) わくわくワークショップ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1(日) 文化財探訪</li> <li>7(土) 館長と歩こう! 観察の林</li> </ul>

第9回企画展

### くらしの道具 ～いま・むかし～

12/12(土)～1/24(日)

- 12/13(日) ギャラリートーク
- 19(土) くらしの道具講演会
- 1/10(日) わくわくワークショップ
- 17(日) ギャラリートーク

羽釜

### 三重のまちかど 博物館 (仮題)

12/上旬～(2週間程度)

### すばらしい三重の文化財

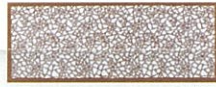
1/9(土)～24(日)

交流展示

交流展示

### よみがえる 昭和の津のまち

1/13(水)～2/7(日)



交流展示

### 伊勢型紙展 (仮題)

3/10(木)～21(月・振休)

第10回企画展

### 明治の日本と三重 ～近代日本の幕開けと鹿鳴館時代～

2/6(土)～3/21(月・振休)

(仮題)

- 2/7(日) ギャラリートーク
- 14(日) 講演会
- 3/5(土) ギャラリートーク



旧三重県庁舎絵葉書

- 12(土) 基本展示スポットガイド
- " わくわくワークショップ
- 20(日) 古文書調査法研修講座4日目
- " 正月かざりをつくろう

- 9(土) さんちゃんのお食事会
- 10(日) わくわくワークショップ
- 16(土) 学芸員フリートーク
- 23(土) わくわくワークショップ

- 6(土) みんなでつくる博物館会議
- 13(土) 基本展示スポットガイド
- 27(土) 古文書調査法研修講座5日目
- " わくわくワークショップ

- 12(土) さんちゃんのお食事会
- 19(土) 学芸員フリートーク
- 26(土) わくわくワークショップ

- 17(日) 身近な冬鳥を観察しよう



## さまざまな活動のご案内

当…当日受付 申…事前申込 整…整理券

### 講座

- 基本展示スポットガイド 当 (偶数月)  
日程:第2土曜 11時から
- さんちゃんのお食事会 当 (奇数月)  
オオサンショウウオのさんちゃんがエサを食べるところを観察しよう。  
日程:第2土曜 11時から
- わくわくワークショップ 当  
第3土曜を中心に、どなたでも参加できるワークショップを行います。
- 標本の名前を調べてみよう (平成27年度同定会) 当  
日程:8/23 対象:小学生以上
- 学芸員フリートーク 当  
学芸員が知っているあんなこと、こんなこと。色々なお話をします。  
日程:5/16, 6/20, 7/18, 9/19, 1/16, 3/19  
13時30分から 定員:80名 対象:小学生以上
- MieMuセミナー 申  
～三重を知ろう!もっと広く、もっと深く～  
三重の自然や歴史・文化についての専門家を招き、基本展示の内容を深める講座を行います。  
日程:5/24, 7/26, 9/20, 12/6 13時30分から  
定員:80名 対象:一般

- 古文書調査法研修講座 申 (連続講座)  
古文書の調査法や解説についての講座です。  
日程:6/27, 8/22, 10/17, 12/20, 2/27  
定員:20名 対象:一般
- 子ども会議 ～夜の博物館体験～ 申  
みんなのアイデアで、MieMuをもっと面白くしよう!  
日程:8/29 定員:20名 対象:小学校高学年
- みんなでつくる博物館会議 申  
みんなで博物館について議論しましょう。  
日程:2/6 定員:80名 対象:小学生以上
- 化石レプリカをつくろう 申  
日程:6/21 午前 定員:40名 対象:小学生以上
- 三重県の石を知ろう 申  
日程:6/21 午後 定員:80名 対象:小学生以上
- おとなのためのコケ講座 申  
日程:11/7 定員:10名 対象:一般(初心者向け)
- 正月かざりをつくろう 申  
日程:12/20 定員:15名 対象:小学生以上

### フィールドワーク

- 館長と歩こう!観察の林 整  
日程:4～11月(8月をのぞく) 第1土曜  
13時30分から 定員:20名 対象:小学生以上
- さがしてみよう!磯の生物 申 (現地集合)  
日程:9/6 定員:30名 対象:小学生以上

- 文化財探訪 申 (現地集合)  
日程:11/1 定員:20名 対象:小学生以上
- 尾鷲層群の化石をたずねて 申 (現地集合)  
日程:12/6 定員:30名 対象:小学生以上
- 身近な冬鳥を観察しよう 申  
日程:1/17 定員:30名 対象:小学生以上

### [申込み方法について]

連続講座:すべての日程にご参加いただけます。  
現地集合:現地集合となります。  
整理券:開始時間の1時間前から、2階受付にて整理券を配布します。  
当日受付:開始時間までに所定の場所へお集まりください。定員に達し次第、締切といたします。  
事前申込:開催日の2ヶ月前から3週間前(必着)の期間に往復ハガキまたはメールでお申込みください。宛名または件名に応募するイベント名を、往信面またはメール文面に参加者全員の氏名、年齢、代表者の住所、当日連絡がとれる電話番号をご記入ください。なお、応募多数の場合、抽選といたします。抽選の結果と当選者への集合時間などは返信ハガキまたはメールにてご連絡いたします。

- 1件あたりのお申込み人数は4名までとし、これを抽選単位とします。
- 各イベントは、悪天候などにより中止することがあります。当日参加のイベント実施の可否についてはホームページをご覧ください。博物館へお問い合わせください。

## 【岐阜県博物館交流 week】岐阜県博物館とMieMuの連携企画として、岐阜県博物館の学芸員による講演会と体験ワークショップを実施します。

講演会 事前申込 定員:80名

- 11/1(日) 13:30～15:00 「円空仏における材の使用法」(守屋靖裕学芸員)
- 11/15(日) 13:30～15:00 「脳形態から迫る古生物の姿」(河部壮一郎学芸員)

体験ワークショップ 事前申込 定員:30名 参加費必要(材料費)

- 10/31(土) 「勾玉づくり」(長屋幸二学芸員)
- 11/14(土) 「三葉虫ノジュール割り」(西谷徹学芸員)

※MieMuからも学芸員が岐阜県博物館に出かけて講演会等を行います。

参加方法は岐阜県博物館にお問い合わせください。

- 講演会 ●10/24(土)「熊野比丘尼と熊野観心十界曼荼羅」(瀧川和也学芸員)
- 11/7(土)「化石から探る日本列島の哺乳類相の起源」(中川良平学芸員)
- 体験ワークショップ ●11/8(日)「自然をモチーフとした工作体験」(三重県総合博物館ミュージアム・パートナー)